

大阪大学教授、教員陣が贈る
臨床現場の最新の医学知識



医療機器開発の現場に携わる
企業マネージャーたちの経験



レギュラープログラム

受講料 230,400円(税込)



6/2(土)～10/20(土) すべて土曜日開催
9:30～17:00

※1～4のモジュール単位での受講も可能ですのでご相談ください。

1

医療機器開発のための 臨床医学

6/2 6/9 6/16 6/23

医学部の講義を医療機器に特化した形で分かりやすくお伝えします。医療機器開発に携わるメンバーとなるために必要な医学知識を習得し、**医療現場のニーズ**を理解することができるようになることを目指します。

非医療従事者にもイメージしやすかったです。本当に必要とされているものが何か、そのヒント、考え方、捉え方が勉強できありがたかったです。

2

医療機器開発の マネジメント

6/30 7/7 7/21 7/28

ビジネスとしてのアウトプットを目指す医療機器開発に必要な**組織運営、資金戦略、開発、薬事・保険償還戦略、販売計画、出口戦略**のマネジメントについて、それぞれの専門家から体系的な知識を学びます。薬事については、**医薬品医療機器等法(旧薬事法)**を中心に医療機器をとりまく法規制について学び、電気安全、生体安全など各種試験の実務を理解します。

ビジネスモデルを考えていく中で、保険償還と出口戦略が重要であることや、欧州と米国、日本における医療機器の制度の違いについて非常によく理解できました。

3

医療機器開発のための 機器実習

知財・リスクマネジメント実習

8/4 8/18 9/1 9/8

グループ実習形式で実際に現場で活躍する**最新の医療機器**について体験しながら学びます。弁理士による**知財マネジメント実習**では、開発する医療機器の知財をいかに保護するかについて考え、**リスクマネジメント実習**を通じて患者さんにとって安全な機器開発を行う方法について学びます。

※大阪・東京で開催されます。大型機器については大阪会場のみとなります。

実際に腹腔鏡手術の難しさを体験することができ、非常に良かったです。誰でも簡単に操作できる機器にこそ新たなマーケットが存在すると思います。

4

医療機器開発の 実践

9/15 10/6 10/13 10/20

企業で実際に医療機器開発を実践してきた専門家から、自己の経験をもとに**成功のポイント、失敗談、危機をどのように乗り越えたか**について学びます。『2. 医療機器開発のマネジメント』が基礎編であるのに対し、**現場を見据えた応用編**としての知識を身につけます。

ベンチャー、中小企業、大企業、アカデミアのケースなどたくさんの事例が学べて良かったです。自分の会社にあった進め方を検討したいです。

=

医療機器開発の即戦力となる スペシャリストへの近道



本コースは大阪大学エクステンション講座に認定されており、修了要件を満たした方には、大阪大学総長名の修了書を交付させていただきます。

臨床医学は
大阪大学医学部の
現役教員陣
が担当



講義風景



講義中は
Webで質問
が可能。

MDDネットワーキング



同じ医療機器開発を目指す受講生同士の交流。ここから新しいビジネスが生まれることも!

リスクマネジメント実習



機器実習



臨床現場で活躍する機器を、医師や患者さんの立場で実際に体験!!



アドバンスプログラム

受講料 50,000円(税込)

※本プログラムはシリーズで行うため、診療科、体験部署はその都度異なります。

医療機器開発 のための病院実習

※日程は別途案内

実際の病院で医師たちの解説を聞きながら、医療従事者のチームに混じって臨床の現場を体験します。手術の見学に加え、日々ベッドサイドで働く看護師のニーズや、患者さんの声を聞きながら、今後の医療機器開発について考えます。

全レギュラープログラムを受講いただく方は、**アドバンスプログラム**として、阪大病院での病院実習にお申し込みいただけます。

病院実習

